

(宛先) 野田市長

**野田市子育てのための施設等利用費請求書 (償還払い用)**

(認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業及び子育て援助活動支援事業の施設等利用費用)

【○○年○月～○○年○月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記のとおり請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んでください。  
 なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

1. 申請者と認定子どもが、野田市内に居住していることを野田市が確認すること。
2. 実際に利用していることを野田市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を野田市が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を野田市が確認すること。

**請求書の不備が多い事項**  
 ・請求者の印漏れ  
 ・訂正印がない(金額部分の訂正は訂正印が必要)

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	ノダ タロウ		生年月日	昭和60年 4月 1日
氏名	野田 太郎	印	現住所	野田市鶴奉7-1 電話: 04-7125-1111
	※償還払いの場合の振込先は申請者名義の口座です			

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請してください)

法第30条の4の認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号	認定番号	S0000
生年月日	平成 27年 5月 1日	フリガナ	ノダ ジロウ
2020年1月1日～2020年3月31日の間の住所		氏名	野田 次郎
<input checked="" type="checkbox"/> 現住所のとおり <input type="checkbox"/> 転入した <input type="checkbox"/> 転出した			
上記で転入または転出に該当した場合は転入年月日 年 月 日			

請求月に応じて記入してもらう。例: 1月から3月分 → 1月1日～3月31日

3. 償還払いの振込先を記入してください(※1)

金融機関名	預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	
銀行・信用金庫	支店	口座番号	00000000
00	00	出張所	ノダ タロウ
00		口座名義(カタカナ)	

原則は申請者の口座を記入。申請者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、委任状が必要。

4. 利用した認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業を記入 (複数記入可)

①	フリガナ	ニンカガイ00	所在地	〒 000-0000 野田市00 電話: 00-0000-0000
	施設・事業名	認可外00		
契約している利用料※2		<input checked="" type="checkbox"/> 月額 35,000 円 <input type="checkbox"/> 日額	円 <input type="checkbox"/> 時間額 円	
②	フリガナ	イチジアズカリ00	所在地	〒 000-0000 野田市00 電話: 00-0000-0000
	施設・事業名	一時預かり00		
契約している利用料※2		<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額 円 <input checked="" type="checkbox"/> 時間額 500 円	
③	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			
契約している利用料※2		<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額 円 <input type="checkbox"/> 時間額 円	

<裏面も記入してください>

④	フリガナ	所在地	〒 電話：		
	施設・事業名				
契約している利用料※2		□月額	円 □日額	円 □時間額	円
⑤	フリガナ	所在地	〒 電話：		
	施設・事業名				
契約している利用料※2		□月額	円 □日額	円 □時間額	円
⑥	フリガナ	所在地	〒 電話：		
	施設・事業名				
契約している利用料※2		□月額	円 □日額	円 □時間額	円

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載してください。

※2 該当箇所にレを記入し金額を記入してください。利用料の設定が月単位を超える(四半期、前期・後期等)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、当該利用料の月額相当分を算定し、月額欄の□にレを記入し、算定した月額相当分を記入してください。

#### 5. 認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月日	認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料)(a) ※3 ※4	一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料(b) ※3	支払額合計(c=a+b)	月額上限額(d)	請求額(cとdを比較して小さい方)
〇〇年〇月	35,000 円	1,000 円	36,000 円	37,000 円	36,000 円
〇〇年〇月	35,000 円	5,000 円	40,000 円	37,000 円	37,000 円
〇〇年〇月	35,000 円	0 円	35,000 円	37,000 円	35,000 円

※3 上記で記入した利用料の合計額を支払ったことを証明する書類(施設からの領収証等)と特定子ども・子育て支援提供証明書をすべて添付してください。  
また、子育て援助活動支援事業を利用した場合は、援助を行う会員が発行した活動報告書も添付してください。

※4 利用料の設定が月単位を超える(四半期、前期・後期など)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、利用料の月額相当分を算定してください。(10円未満の端数がある場合は切り捨て)

※5 月額上限額は、施設等利用給付第2号認定の場合は月額37,000円、第3号認定の場合は42,000円です。  
月途中で認定期間が終了する又は開始される場合か、市町村間の転出入の場合、月額限度額は次のとおりとなります。  
・月途中で認定期間が終了する場合、  
または別の市町村へ転出する場合の限度額：37,000(42,000)円×転出日までの日数÷その月の日数  
・月途中で認定期間が開始される場合、  
または別の市町村から転入した場合の限度額：37,000(42,000)円×転入先での認定日からの日数÷その月の日数